

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4)評価実施年度	平成 20 年度
-----------	----------

(1)政策	コード	名称
	22	(3)雇用の場が充実しているまちづくり

(5)評価責任者職名	産業振興部長
------------	--------

(6)評価責任者氏名	半田 泰士
------------	-------

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	47	企業が進出し、雇用の場が増える
	47	②企業誘致により雇用の場を増やす			

(7)評価者	
--------	--

(9)継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)	1次評価結果					(17)指標の単位	(18)評価類型			
					H19 決算額	H20 予算額・補正 要求額	H21 要求見込額	人	人件費		(14)指標名	指標の数値		個別評価						
												(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)	(19) 必要性	(20) 有効性			(21) 達成度	(22) 効率性	(23) 総合 評価
継続	372-2	企業立地促進事業	160500	産業振興部商 工観光課	170,226	252,335	330,163	2.0	14,400	奨励金等交付 対象企業数	8	10	社	I	4	4	3	3	A	現状維持

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評価 修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			
無	—	—	無	—	1G	a	工場誘致条例による 立地企業への約束事 であり誘致具現化によ る予算額拡大は自明 の論である。	工場誘致条例による 誘致促進ツールであり インセンティブを拡大 する必要性こそあれ、 縮小する余地はない		